



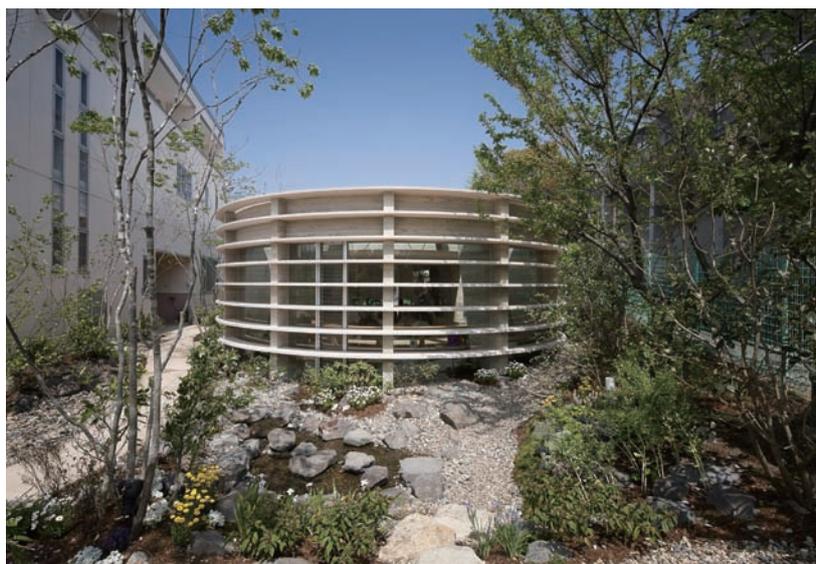
撮影：上田 宏

国土交通大臣賞

Peanuts

UID 一級建築士事務所（広島）

0歳児に特化した乳児棟の増築計画。開園から増改築を繰り返しながら、周辺環境とともに30年あまりの長い時間を紡いできた中で、子ども・保育士・保護者にとって保育・養護を併せ持った多様な支援が行える豊かな保育環境を目指した。乳児と大人の見線の高さを合わせることで、外周を走り回る子どもたちや、保育士・保護者たちとの“微笑みの交換”を生み、乳児の感性や情操が育まれるように設計した。二つの不定形な円弧が重なり合う形態は胎内のような広がりや窪みによって奥行き感をつくり、領域が規定されない距離感を生み出している。



撮影：上田 宏

建設地：広島県福山市／用途：保育所とその他これに類するもの
 ／構造：木造／階数：地上1階／面積：敷地面積 1,501.80㎡ 建築面積 118.74㎡ 延面積 118.74㎡



撮影：FOTOTECA

日事連会長賞

檺^{けやき}アパートメント

吉富興産一級建築士事務所（東京）

敷地は緑豊かな住宅街にあり、南北に長い不整形な三角状で商業地域と低層住居専用地域にまたがる角地に位置する。建物は道路側を構成する地下1階地上5階のボリュームと、敷地奥に控える地下1階地上3階の小さなボリュームに分棟し、24戸の賃貸住宅と貸店舗2軒、建築主の住居で構成されている。各住居の環境を優先して計画した固有の異なるプランと不揃いの開口、変形した外郭によって、単調になりがちな共同住宅のファサードににぎやかな表情を生み出した。災害が多いこの国において、建物の中で寄り添って暮らす都市生活の在り方を試みた。



撮影：FOTOTECA

建設地：東京都世田谷区／用途：共同住宅・長屋・物販店舗／構造：RC造／階数：地上5階、地下1階／面積：敷地面積 431.78㎡
建築面積 277.11㎡ 延面積 1,317.05㎡

茶屋町ガーデンビル || 日建設計一級建築士事務所 (大阪)

大阪・梅田の若者が集う繁華街の小路に面した商業ビルの計画である。多くの要素が混在する街並みの中で、周辺とは一線を画した華やかさと存在感のある外観を目指した。六面施釉された手のひらサイズのセラミックブロックを連ねたスクリーンは、光と影と映り込みにより、多様で深みのある表情を見せている。各階のテラスに設けた植栽は地上のヤマザクラと共に街に潤いを与え、人々を内部へ誘い込む。

建設地：大阪府大阪市 / 用途：商業ビル / 構造：RC造 / 階数：地上5階 / 面積：敷地面積 403.82㎡ 建築面積 293.42㎡ 延面積 1,192.29㎡



撮影：Kouji Okamoto(Techni staff)

Snow Peak Headquarters || 大成建設北信越支店一級建築士事務所 (新潟)

アウトドア事業を展開する企業の本社ビル新築計画。広大なキャンプ場の中央に位置し、ボリュームを低く抑え、大自然の景観を妨げないようにした。敷地のゆるやかな傾斜を生かし、オフィス・ファクトリー・ストアが異なるレベルのアプローチを持つ階段状の断面構成を持つ。ユーザー×ワーカー×キャンプ場が相互に刺激しあい、一体感のあるコミュニケーションが生まれるように計画した。

建設地：新潟県三条市 / 用途：事務所・工場 / 構造：RC造一部S造 / 階数：地上2階、地下1階 / 面積：敷地面積 39,180.00㎡ 建築面積 4,191.39㎡ 延面積 5,070.36㎡



撮影：小川重雄

ゆいま～る那須 | プラスニューオフィス (東京)

高齢者のための終の棲家である。70世帯の居室に、食堂・図書室・音楽室といった共用室やデイルームを併せて設置した。ゆるやかで密なつながりを生むために、10～18戸ずつのユニットを5つ形成し、ユニット毎の日常的なコミュニティ醸成から、全体のコミュニティへと拡がる住まいを考えた。計画段階から入居希望者を中心にワークショップを開催したことで入居後のスムーズな生活環境の構築につながった。

建設地：栃木県那須郡 / 用途：サービス付き高齢者向け住宅（有料老人ホーム） / 構造：木造 / 階数：地上2階 / 面積：敷地面積 9,978.05㎡ 建築面積 3,561.04㎡ 延面積 3,528.26㎡



撮影：新澤一平

優秀賞 | 小規模建築部門

長楽寺禅堂 | 竹中工務店東北一級建築士事務所 (宮城)

福島市内を流れる阿武隈川のほとりに位置し、400年の歴史を持つ曹洞宗寺院、長楽寺の禅堂の計画である。現代の技術で新しい禅堂をつくりたいという建築主の要望を受け、伝統建築の大屋根や高床式架構などが生み出す深い陰影、建築と自然の融合、ダイナミックな架構美という要素を現代に置き換え、境内に古くからある木造寺院や樹木との調和を図りながら、高い精神性を持つ空間を創出した。

建設地：福島県福島市 / 用途：寺院 / 構造：RC造一部S造 / 階数：地上2階、地下1階 / 面積：敷地面積 820.25㎡ 建築面積 181.80㎡ 延面積 343.71㎡



CAMP SHIMIZU || エー・ジー総合設計（北海道）

敷地は帯広から西の大雪山を横切る日勝峠の近くに位置する。「ブリザード・地吹雪」「カラマツ樹林」「十勝平野・大草原」をキーワードに建物にどう落とし込んでいくかを考えた。大地と融合させる平屋の建築とし、壁には耐候鋼板のコールテン鋼、壁と一体になったサロンの外壁には、この地で伐採したカラマツをひき割りのまま採用した。また絶景を簡単には見せずに中へ誘導するアプローチをとった。

建設地：北海道上川郡／用途：宿泊室付研修所（事務所）／構造：木造一部RC造／階数：地上2階、地下1階／面積：敷地面積 4,560.79㎡ 建築面積 424.35㎡ 延面積 631.41㎡



撮影：黒瀬ミチオ

神戸国際中学校・高等学校 河野記念 アルモニホール ||

竹中工務店大阪一級建築士事務所（大阪）



撮影：稲住泰広

明石海峡や淡路島を望む丘陵地に位置する女子中高一貫校の体育館兼講堂である。体育館は機能上閉鎖的な空間になりがちであるが、可能な限り豊かな周辺環境と呼応する建築を目指した。既存棟につながる南面はキャンパスの

景観に配慮しコンクリート壁とし、自然に面する北立面は、木架構による開放的なファサードを持つ。空間表現に合致したコンクリート壁と木架構の長所を生かした計画である。

建設地：兵庫県神戸市／用途：体育館／構造：木造＋RC造／階数：地上1階／面積：敷地面積 47,659.65㎡ 建築面積 838.07㎡ 延面積 742.95㎡

奨励賞 | 一般建築部門

稚内駅前地区市街地再開発 キタカラ・JR稚内駅・北緑地トイレ

北海道日建設計（北海道）

「マチとミナトをつなぐ」を基本コンセプトに多世代交流と周辺商店街を含めた街の活性化を目指した。2層吹き抜けのアトリウムでプラットフォームを包み込む構成とし、建物の中に列車が入ってくるような、魅力あふれる空間づくりを行った。また、風洞実験で積雪状況のシミュレーションを行い、雪の影響が少なく風の流れを誘導する曲線を用いた建築形態を導き出した。

建設地：北海道稚内市／用途：交流施設＋駅舎＋公衆トイレ／構造：RC造一部S造／階数：地上5階、屋上1階／面積：敷地面積 4,687.90㎡ 建築面積 2,930.91㎡ 延面積 7,349.83㎡



撮影：佐藤雅英

セキショウ水戸オフィス 横須賀満夫建築設計事務所（茨城）

県庁を間近に臨む立地条件を踏まえ、経済性とデザイン性を両立させながら、街と調和し、美しい街並みを形成する「街に開放された」建物を目指した。1階フロンテージに開放的なガラス張りの「ライブオフィス」を配置し、情報発信拠点にすると同時に街との接点として機能させた。オーニングは、街並みとの連続性を意識して、通りに対して開放的に設け、この下で地域との交流が生まれる仕掛けとした。

建設地：茨城県水戸市／用途：事務所／構造：S造／階数：地上3階／面積：敷地面積 2,928.35㎡ 建築面積 679.61㎡ 延面積 1,394.22㎡



前橋工科大学 実験棟 1 (Lab.1) || 石井設計 (群馬)

工学系大学としての教育研究理念を具現化し、地域貢献、産学官連携の開かれたシンボルとして地域社会へ寄与する施設を目指した。ジョイストスラブを用いたロングスパンの無柱空間の周りに通路と設備対応スペースを巡らせ、構造・平面・設備を一体的にリンクさせて計画した。将来の平面計画の変化に柔軟に対応できる口の字型プランとし、建物内部のフレキシビリティーの確立と建物の長寿命化を図っている。

建設地：群馬県前橋市／用途：大学（実験施設）／構造：RC造／階数：地上3階／面積：敷地面積 79,907.62㎡ 建築面積 884.25㎡ 延面積 2,202.28㎡



和歌山大学観光学部校舎 || 安井建築設計事務所 (大阪)



観光学部の発足で新設された校舎。講義室棟は傾斜するメイン通りに開かれ、下からは階段教室の1階教壇レベルに、上からは2階多目的スペースレベルに連続する。内部は吹き抜けと階段

教室を介して空間を一体化した。県産材を用い、温かみのある「和歌山らしさ」を追求した木造校舎は、力強い構造架構を見せることでキャンパスの中でも一際存在感のある建物となった。

撮影：本多環境・建築設計事務所

建設地：和歌山県和歌山市／用途：大学／構造：木造／階数：地上2階／面積：敷地面積 414,588.00㎡ 建築面積 1,044.16㎡ 延面積 1,792.12㎡

みどりの杜病院 | メイ建築研究所一級建築士事務所 (福岡)

全国的にも例の少ない完全独立型の緩和ケア病院。防火壁を兼ねる RC 棟により、各病棟の区画を行うことで、木造病棟の建築を可能とし、内装材選択の自由度を高めた計画を実現した。また、林野庁の「公共建築物等木材利用促進法補助事業」を受け、木構造体のすべてに県産材を使用した。拡張樹脂アンカー工法で 120 角の木材同士を堅固に結合して梁材として利用し、意匠性にも優れた内部架構となっている。

建設地：福岡県八女市 / 用途：病院（完全独立型緩和ケア病院） / 構造：木造一部 RC 造 / 階数：地上 2 階 / 面積：敷地面積 9,687.96㎡
建築面積 2,285.66㎡ 延面積 2,418.87㎡



奨励賞 | 小規模建築部門

A_House 『根羽杉でつくる三世代住宅・うちそとをつなぐエコハウス』

新井建築工房 + 設計同人 NEXT (長野)

冬の晴天率の高い伊那谷の気候と森の恵みを生かす地域材の家づくりを目指した。太陽熱を取り込む屋根形状や夏冬の日射コントロールを行う深い庇など、さまざまな環境デザインが外観にそのまま表れ、室内はゆったりとした屋根勾配の登り梁が豊かな空間を生み出している。次世代省エネルギー基準以上の断熱機密性能と、三世代同居それぞれの居場所を経済的に実現し、『信州環の住まい』に認定された。

建設地：長野県飯田市 / 用途：専用住宅 / 構造：木造 / 階数：地上 2 階 / 面積：敷地面積 619.70㎡ 建築面積 169.31㎡ 延面積 220.15㎡



軽井沢 M 邸 | 地域環境総合計画研究所一級建築士事務所 (埼玉)



都心から移住を決意した夫婦の住宅。日照、眺望に恵まれた広い敷地において、深い庇をもったリニアなボリュームを配置した。軽井沢特有の湿気を避けるために床を持ち上げた結果、水平

ラインが生まれ特徴的な外観を印象づけている。中央のテラスを挟んで西側にリビングルーム、東側に寝室群を配置したことで面積のプリアリティなどあらゆる面で効率のよさを獲得した。

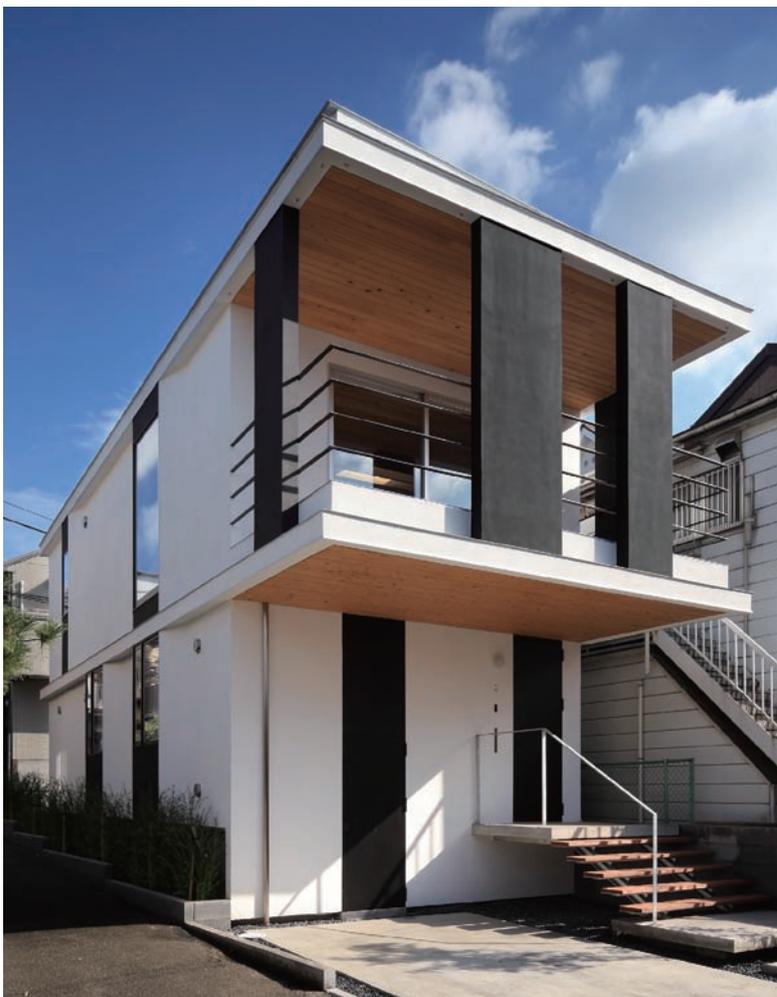
建設地：長野県北佐久郡 / 用途：一戸建ての住宅 / 構造：木造 / 階数：地上1階 / 面積：敷地面積 1,323.16㎡ 建築面積 135.93㎡ 延面積 120.90㎡

コダチノイエ |

伊藤潤一建築都市設計事務所 (東京)

40 × 180mmの極めてスレンダーな構造断面の赤松集成材により門型フレーム 33 枚を 303mm ピッチで敷地いっぱいにならべた無柱空間である。柱と梁の仕口は、厚さ 9mm の鋼製プレートに内部に仕込み、ドリフトピンで固定することで、突き付けの美しい仕上げとした。連続する単純な架構法による短工期と低コスト化を実現しながら、木のもつ繊細な美しさと、理性的な構造美を感じることでできる建築である。

建設地：埼玉県朝霞市 / 用途：住居 / 構造：木造 / 階数：地上2階 / 面積：敷地面積 99.77㎡ 建築面積 57.74㎡ 延面積 105.13㎡



掛川市立さかがわ幼稚園 || 竹下一級建築士事務所 (静岡)

緑豊かな場所の市立幼稚園の建替え計画。北側の旧園舎を使いながら建て替えたため、南側園庭への配置計画となった。平面は園庭を中心としたR形状とすることで自然と園庭に視線を集めることを考えた。南から北への「抜け」も意識し、内部の壁を放射状にのみ並べた。デッキテラスー保育室一縁側の「抜け」部分はすべて開放でき、放射状の壁はロッカーや手洗い、掲示など機能的な部分となっている。

建設地：静岡県掛川市 / 用途：幼稚園 / 構造：木造軸組 / 階数：地上1階 / 面積：敷地面積 5,029.06㎡ 建築面積 890.26㎡ 延面積 781.40㎡



撮影：中川敦玲

Universal House || プラネットクリエイションズ 関谷昌人建築設計アトリエ (奈良)

脊髄性筋萎縮症という難病を持つ夫と妻のための住宅。障害のある人と健常者が共通で使えるゾーンに新しい住宅の形を見出すことが、高齢者も含めたこれからの住宅のヒントになると考え取り組んだ。プランは、住居内では這ったり、膝立ちで移動することが多い夫を敷地の中央に据えた形で、周囲に伸びる施主の動線に沿って各ユニットを放射線状に配置した。その結果、従来とは異なる住居構成となった。

建設地：大阪府柏原市 / 用途：専用住宅 / 構造：木造 / 階数：地上1階 / 面積：敷地面積 197.64㎡ 建築面積 118.18㎡ 延面積 117.01㎡



撮影：喜多 章

審 査 講 評

日事連建築賞選考委員会委員長 坂本一成



「Peanuts」現地審査風景

柔軟なデザインに満ち溢れた保育園

今年度の国土交通大臣賞は **Peanuts** です。この建物は広島県福山市内の保育園の乳児棟です。平屋で極めて小規模の落花生型平面のこの建物は、乳児・ほふく室を中心にその周りにギャラリー、調乳・沐浴の場を含んだ事務スペースが相似型に取り囲んでいる平面構成となっているワンルームの空間です。この建物では、乳児の活動に対応した緩勾配の床を持つ乳児・ほふく室と周りのギャラリー等の外周部は乳児の目線のレベルに合わせて異なった床高になっており、乳児を見下げる視線を避けるよう計画されている等、さまざまな構成上の工夫がなされています。ワンルームの架構において、外周面に壁のない開放的空間の構成のために外周部の接線と垂直方向に積層材の壁柱を配置していますが、このことで、鉛直、水平荷重に対応させる等、合理性の高い構造形式を提案しています。このように、この建物は、柔軟なデザインに満ち溢れた設計によって保育園としての魅力的な空間を形成しているに留まら

ず、従来の形式化した建築の構成を積極的に検討して、新たな建築の空間の可能性を示したものとして特に評価され国土交通大臣賞に選定されました。

敷地条件を生かした都市的集合住宅

日事連会長賞は**樺**アパートメントです。この建物は東京都世田谷区の閑静な住宅地に建てられた、貸店舗2戸を含む、24戸の賃貸住宅と建築主の住戸による共同住宅です。賃貸の住戸はやや小面積のメゾネットプランが中心で、その他フラットタイプ、また屋上テラス付きタイプ等、さまざまな住戸が5階建と3階建の2棟にまとめられています。小規模住戸もメゾネットであることで広がり確保され、さらに多くの開口による豊かな採光と通風がもたらされ、快適な居住性を確保しています。また地上階の住戸は、ショップ付き小住戸となっており、道路に直接面して、大開口が設けられ直接街路に連続する等、地域環境への関わりに配慮しています。

このようにこの集合住宅は敷地条件を巧みに生か



「樺アパートメント」現地審査風景

し、活気ある都市的集合住宅として極めて魅力的な空間を形成しており、建物と人々の生活、そして環境との豊かな関わりを感じさせる建築として特に評価され日事連会長賞に選定されました。

一般建築部門の優秀賞は次の3作品です。

□茶屋町ガーデンビル

大阪梅田の繁華街の小路に面して建つ鉄筋コンクリート造の小規模な商業ビルです。この建物は建物前面に掛けられた表情豊かなセラミックブロックスクリーンとその内側に配されたアクセスのためのオープンスペースの空間が特に印象的ですが、このことがこの建物のつくりの良さと相まって周辺の歓楽街的雑居ビルに連続しつつ、周りの他の建物とは一線を画した品格と優美さを兼ね備えた建築となっており、また地域環境的観点からも大変優れた建築として評価されました。

□ Snow Peak Headquarters

新潟県三条市の郊外に建つアウトドアスポーツ関連事業の本社事務所・工場です。キャンプサイトを含んだ広大な傾斜地の地形に合わせてオフィス、ファクトリー、ストア等のそれぞれの場所がレベルの違いに対応しながら豊かな空間を形成しています。内部空間の開放性ととも地域環境に連続した構成は、各部の細かな対応を含め、密度の高いバランスの良いデザインとなっており、こうしたことか

ら優れた建築を実現させていることが、特に評価されました。

□ゆいま〜る那須

栃木県的那須高原の自然の中に建つ高齢者向けサービス付きの集合住宅です。計画段階から入居希望者を中心にワークショップを開催して設計プランや運営方針を検討するというユニークな方法によって造られたこの70所帯の居室群は、食堂、図書室、音楽室といったその他の共用室等を的確に組み込み、現代のコロニーとなっています。経済的制約はじめ、さまざまな厳しい設計条件の中で理想的な事業理念を貫きつつ、豊かで確かな施設の設計となっていることが特に評価されました。

小規模建築部門の優秀賞は次の3作品です。

□長楽寺禅堂

福島市の阿武隈川のほとりに位置する400年の歴史を持つ寺院の禅堂です。一般市民の多目的な利用を考慮した広間を1階に配し、静謐で緊張感を伴う座禅堂を2階にとった単純な構成は、ダイナミックな片持ち形式の構造架構によって開放的空間とマッシブなボリュームの空間との強い対比を示しています。このようにこの現代技術に裏打ちされた鉄筋コンクリート造の建物は伝統的寺院建築の並ぶ境内で、存在感を示しながら伝統的環境と調和した現代性の高い建築として評価されました。

□ CAMP SHIMIZU

北海道十勝平野の大草原に建つ、地元企業グループのための宿泊室付研修所であり、ゲストハウスでもあります。この建物はホール、ラウンジ、そして食事室を持ったサロン棟と 4 室の宿泊室を含んだ宿泊棟の 2 棟からなるほぼ平屋の木造建築です。木造の 1 棟の外壁にコールテン鋼を使う等、印象的な表現を持つこの建築は、寒冷地対策の確かな技術の裏付けによる信頼性によって特に地域性、風土性に対する優れた建築として評価されました。

□神戸国際中学校・高等学校 河野記念 アルモニホール

神戸市須磨の丘陵地に建つ女子中高一貫校の体育館兼講堂です。この建物は三方の壁を鉄筋コンクリート造とし、残る北面を木造、そして木造の梁を架けた、特徴ある構造形式による、一室空間の簡潔な建築です。建物北側の緑地と木造の列柱の間の広がりのある外部空間は内部空間と連続し、ひとまとまりの豊かな場所が形成される等、ランドスケープと建築の融合を特に配慮した優れた設計となっています。

以上の他に、一般建築部門及び小規模建築部門それぞれにおいて、優秀賞に次ぐ奨励賞が選定されました。一般建築部門では、「稚内駅前地区市街地再開発 キタカラ・JR 稚内駅・北緑地トイレ」「セキショウ水戸オフィス」「前橋工科大学 実験棟 1 (Lab.1)」「和歌山大学観光学部校舎」「みどりの杜病院」の 5 作品、小規模建築部門では「軽井沢 M 邸」「コダチノイエ」「A_House『根羽杉でつくる三世代住宅・うちそとをつなぐエコハウス』」「掛川市立さかがわ幼稚園」「Universal House」の 5 作品です。いずれも質の高い設計で、建築計画や構成技術に新しい提案を含んだ優れた作品です。

以上、審査講評といたします。来年度は、さらに多くの応募を期待したいと存じます。



各賞選考風景